

(呼吸器内科) 臨床研修プログラム

1. 目標

包括目標(Goal)

呼吸器疾患の患者を対象とした基本的診察技能を身につけ、患者・家族に配慮した診療を実施し、担当疾患の診断、治療法を上級医の指導の下に実施することができる。

個別目標 (Objectives)

1. 呼吸器患者の身体診察（特に胸部）を行い、上級医に報告およびカルテ記載ができる。
2. 呼吸器領域の疾患の主要な病態、診断、治療が理解できる。
3. 担当患者の情報をまとめ、プレゼンテーションできる。
4. 担当患者の問題点を抽出し、アセスメントできる。
5. 胸部レントゲン、胸部 CT の読影ができる。
6. 血液ガス検査、肺機能検査、6 分間歩行試験などを通して呼吸不全の評価ができる。
7. 胸腔穿刺ができ、胸水の評価ができる。
8. 気管支鏡検査の適応を判断できる。
9. 患者およびその家族に対して、良好なコミュニケーションを確立することができる。
10. 患者およびその家族に対して、わかりやすく説明することができる。
11. 他の医療従事者と良好な関係性を築くことができる。

2. 方略

1. 新患カンファレンス、チャートラウンドにおいて、担当患者のプレゼンテーションを行い、病態のアセスメント、治療方針を提案する。
2. グループ回診などで積極的に身体診察を行う。
3. 呼吸機能検査、6 分間歩行検査、FeNO 検査などを評価する
4. 上級医とともに画像読影を行う。
5. 上級医とともに治療計画を立てる。
6. 動脈採血トレーニング（血液ガス検査の評価）。
7. 胸腔穿刺トレーニング（胸水の評価）
8. 気管支鏡検査トレーニング（主に内腔観察、吸痰など）

(呼吸器内科) 臨床研修プログラム

週間スケジュール

	月	火	水	木	金
集合時間 場所	8:00 医局 新患カンファ 抄読会	回診準備	8:00 B5トクトールーム 新患カンファ	8:00 B5トクトールーム 新患カンファ	8:00 B5トクトールーム 新患カンファ
午前	グループ回診	9:15チャートラウンド 教授回診 退院カンファ	グループ回診	グループ回診	グループ回診
	気管支鏡検査		病棟業務	病棟業務	気管支鏡検査
	病棟業務				病棟業務
午後	病棟業務	病棟業務	病棟業務	病棟業務	病棟業務
	17:00 第3講義室 4科合同カンファ				

病棟： B5病棟（感染性疾患、病床の関係で他病棟のことあり）

医局： 共同利用研究棟 4階

3. 評価

EPOC 2で評価（形成的評価）

4. 指導医（指導医養成講習会を受講した医師）

井上博雅 水野圭子 町田健太郎 粱 博晃 末次隆行 三山英夫 隈元朋洋、窪田 幸司